

# 活動報告書

報告者氏名：白石利夫 所属：筑波大学附属桐が丘特別支援学校 記録日：2013年 2月 25日

## 【対象児（群）の情報】

- ・ 学年 中学3年生の男子生徒1名
- ・ 障害名 ウールリッヒ型筋ジストロフィー症
- ・ 障害と困難の内容
  - ・ 上肢、下肢に麻痺があり、電動車いすを利用している。
  - ・ カバンや棚から自分で教科書などを机に出したりすることが難しい。
  - ・ 場合によって、教科書をめくることが難しいことがある。
  - ・ 体力保持のため、授業の一部をベッドなどに横になって受けている。
  - ・ 学級活動や行事の際には、多くの資料を集めて、整理してきているが、自分のカバンから取りだして、クラスメートに提示するタイミングをつかめず、埋もれたままになってしまうことが多かった。

## 【活動目的】

- ・ 当初のねらい

授業の一部を体力保持のため横になって受けるため、教科書を見たりメモ取ったりしながら授業を受けるが困難になってきたので、学習環境を整備することを目的とする。

- ・ 実施期間

平成24年4月29日～

- ・ 実施者

白石利夫（教員）

- ・ 実施者と対象生徒の関係

学級担任

## 【活動内容と対象児（群）の変化】

### ・対象児（群）の事前の状況

体力保持のため授業の一部を横になって受ける必要があるため、授業中の板書や自分で教科書をめくったりすることが難しくなっていた。

また、学校での委員会活動や学級活動では様々な資料を用意しているが、様々な資料を持ち歩いて、適切に取りだして、他の生徒に提示する方法に苦勞して、せっかく用意した資料をうまく利用し切れていない部分もあった。

### ・活動の具体的内容

#### (1) 授業中での利用

教科書をPDF化したものを利用して、「Comic Glass」というアプリを利用してiPadで読むことが出来るようにした。これにより、横になって授業を受けているときでも自分で教科書のページをめくって読むことが出来るようになりました。iPadの固定には「サンコー クランプ固定式くねくね iPad スタンド」というクランプ固定式のアームスタンドを利用した。教科書のPDF化はスキャナを用いて行ったが、数学の教科書については、東京書籍の中学校数学については指導書に添付のDVDにPDFデータがついていたため、問い合わせをしたところ使わせていただく許可をいただいた。

当面は板書については、カメラで撮影するなどを考えていたが、同級生とともにいろいろなアプリを探し、「eDoc Reader」というPDFに書き込みが出来るアプリを見つけ、スタイラスペンを用いてメモを取った。

#### (2) 外出活動や委員会、学級活動などでの利用について

対象生徒は、校外学習や宿泊学習の際には行き先の情報を詳しく調べていたが、これをiPadで整理して、同級生や後輩に見せることが出来ないかとの相談を受けたので「Pages」と「Keynote」を紹介したところ、文書やプレゼンテーションのスライドにまとめて資料を用意するようになった。これらの資料は、事前学習などの際にはAppleTVを利用したAirPlayミラーリングを利用して、学校のプロジェクタや液晶テレビを利用して、他の生徒にも提示して説明を行った。発表する場を得たことでこれまでは資料を用意しても、他の生徒に見せずに終わってしまっていたこともあったが、意欲的に資料を使って説明するようになった。

また、その後「iMovie」を使ったビデオ編集を覚え、外出したりした際の様子をまとめ、「Keynote」のスライドに動画を貼り付けるなどして紹介することも行った。

### ・対象児（群）の事後の変化

iPadなどの活用にとっても意欲的で、自分で様々な利用法を考え、対象生徒の学習において必要不可欠なツールとなった。

## 【報告者の気づきとエビデンス】

### ・主観的気づき

これまで、学級活動などでは発言が消極的な面も見られたが、資料を提示する手段を得て、積極的に参加が見られるようになった。

### ・その他エピソード（画像などを含めて）

ビデオ編集などに興味を持ち、自分で学校の様子を撮影し編集してまとめることを積極的に行っていた。また、最近では、広報委員としてiPadで写真を撮影管学校新聞の作成にも活用している。

